

共に生きる地域をめざして  
- 子どもの未来を食で育む -

【講師】

ひばりクリニック 院長  
特定非営利活動法人うりずん 理事長  
栃木県医療的ケア児等支援センターくくるんセンター長



高橋 昭彦 氏

医師 日本小児科学会認定専門医

令和5年2月19日(日) 13:30~16:30

会場:ウインクあいち 会議室1110

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

会場:13:00より受付

Zoom:13:00より入室可

【定員】会場40名 Zoom100名

参加者に限り、後日、オンデマンドで配信予定。

\*ただし、新型コロナウイルスの感染状況により変更することがあります。

【対面またはZoom受講料】愛知県栄養士会員 無料、  
他県会員 1000円、学生 500円、非会員および他職種2000円

※支払方法は、愛知県栄養士会ホームページ[研修会情報]からご確認ください。

【申込み】 URLまたはQRコードからアクセスし、  
会場参加またはオンライン参加のどちらかを  
選択のうえ、お申込みください。



URL:[http://www.dietitian.or.jp/apps\\_web2/training/detail/4914/](http://www.dietitian.or.jp/apps_web2/training/detail/4914/)

参加決定後メールアドレスへご連絡致します。

【期限】 令和5年2月8日(厳守)

※日本栄養士会生涯教育実務研修会です。【412-105】講義1単位

【お問い合わせ】 公益社団法人愛知県栄養士会福祉部会  
E-mail: ryoren2805@gmail.com

# 共に生きる地域をめざして -子どもの未来を食で育む-

医師として小児在宅医療に携わられるとともに、医療的ケアを必要とする子どもとそのご家族の支援をされている高橋昭彦先生をお招きします。暮らしに配慮が必要な医療的ケア児の現状や、きょうだいや家族を含めた食環境についてご講義いただきます。職種に関わらず、医療的ケア児の暮らしに関心のある方は、是非ご参加ください。

地域共生社会の時代に、障がいがある人もない人も共に食を楽しむ地域づくりが求められています。未来ある子どもたちに、我々が今何ができるのかを考える機会になれば幸いです。



## 【講師 紹介】

ひばりクリニック 院長

認定特定非営利活動法人うりずん 理事長

高橋 昭彦 氏

【プロフィール】 滋賀県出身。

1985年自治医科大学卒業、滋賀県で10年間地域医療に従事。その後栃木県内の病院で在宅医療に従事。2001年、米国ホスピス研修のためにニューヨーク滞在中、同時多発テロ事件に遭遇。2002年に宇都宮市でひばりクリニックを開業。在宅医療を通じて重度の障害児がいる家族が24時間目の離せない状況である現実と直面し、2007年に勇美記念財団研究事業として人工呼吸器をつけた子どもの預かりを行う。2008年より重症障がい児者レスパイトケア施設「うりずん」を開所。2012年うりずんを特定非営利活動法人化、2014年うりずんが認定特定非営利活動法人を取得し、地域で継続的に支援する体制を確立。現在、ひばりクリニック院長。認定特定非営利活動法人うりずん理事長。2022年より栃木県医療的ケア児等支援センターくくるんセンター長

【活動】

厚生労働省 令和元年度障害者総合福祉推進事業 医療的ケア児者とその家族の生活実態調査検討委員会・委員長

【著書】こうすればうまくいく 在宅緩和ケアハンドブック 改訂3版中外医学社, 2019(編・共著)

【受賞】2014年、第10回ヘルシー・ソサエティ賞。2016年、日本医師会 第4回赤ひげ大賞